



# コンさる君の

# 今日も視界良好

## ⑤ 与えられた環境で自ら動く

中小企業診断士 長尾 康行



皆様、こんにちは。(株)フラッグシップ経営代表、中小企業診断士の長尾です。6月は大阪北部で大きな地震がありました。被災された皆様、そのご家族の方々に心よりお見舞い申し上げます。皆様のご無事と、一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。また、関東では観測史上初めて6月に梅雨明けが発表され、関西でも気象庁の発表こそまだですが梅雨明けといっても良い天気が続いています。そして今年も猛暑が予想されますので熱中症に注意してこの夏も乗り切りましょう。

さて、7月1日(日)に私の母校であります兵庫県立大学大学院のMBAフォーラムという場で修了生の活動報告を10分ほどさせていただきました。日頃からの弊社の取組みや私自身が中小企業診断士、MBAを取得する前と後で何が変わったのか等を少しの時間でしたが紹介させていただきました。現役生あるいはこれから中小企業診断士を取得して独立しようと考えている方には多少なりとも参考にしていただけたかと思います。卒業以来5年振りに母校へ訪問させていただきましたが、日曜日にも関わらず約70名の現役生、卒業生、先生方が集まっており、皆様の熱量が凄かったです。何歳になっても学びたい、成長したいという方の集まりで中には片道3.5時間かけて大学院に通っている方もいらっしゃいます。その多くの方は上場企業や大手企業の管理職、起業意欲の高い方や高学歴な方です。既に立派な仕事も肩書もある方が一生懸命に学んでいることに、私はいつも刺激を受けます。

一方で日々の経営改善のご支援で様々な企業に訪問させていただきますが、中小企業の管理職の方は学ぶ意欲が相対的に低いように感じます。学ぶ意欲と申しますかそもそも元気がないように思います。日々の仕事を淡々とこなしてはいるものの、成長したい、出世したい、所得を上げたいというギラギラしたものをほとんど感じません。これはその人の育ってきた環境や会社での教育体制などいくつかの要因でそのようなようになってしまったと推察されますが、もし自分の人生が上手くいっていないと感じるなら積極的に外の世界に目を向けて、自分の視野、見聞を拡げる努力をしなければならぬと思います。育ってきた環境や会社の環境というのは変える事はできないかもしれませんが、1人の社会人としては自分で道を切り拓く努力はできるはずですが、地震も猛暑も自分ではどうすることもできませんが、置かれている環境の中で自分に何ができるかを考え、それを実行することが人生を好転させる唯一の方法ではないかと思うのです。5年振りに訪問した大学院にはそのような熱量が溢れていました。私もエネルギーを注入していただいたところで猛暑に負けず頑張ってまいりたいと思います。



↑母校の兵庫県立大学大学院です。

## ⑥ 社内モニタリングを

コンサルタント 住吉 いずみ



こんにちは、コンサルタントの住吉です。うだるような暑さが続いていますね。長尾も書いていますが、既に関東甲信地方では平年より2日早く梅雨明けとなりました。8月、9月はいったいどれほどの暑さが待ち受けているのでしょうか・・・。ちなみに私は意外とデリケートで室内外の温度差でよくお腹を壊してしまうので、体調管理には十分気を付けたいと思います。

さて、早いものでもう2018年も半分が終わりました。当社は12月決算なので下半期に突入です。ご支援させて頂いている企業様も、半期・四半期の節目という方が多くいらっしゃいます。日々のお仕事の中では振り返りの機会はなかなか取れないかと思うので、こうした節目には、やはり振り返りをするべきです。

当社では経営改善計画や事業計画を策定しているお客様に対して、定期的に「モニタリング」を行っています。具体的な内容は、損益予算と実績の検証、アクションプランの進捗状況の確認、資金繰り状況の確認等です。また、予算と実績が乖離している場合にはその原因分析と改善のアドバイスをを行っています。「モニタリング」は「監視・観察・チェック」といった意味を持ちますが、当社のような第三者がモニタリングを行うことで、計画の着実な実施が期待できます。逆に言うと、社内で計画を立てて実行し、進捗確認と改善に取り組むのは簡単なようで非常に難しいです。とはいえ、やはり社内でも振り返りの機会を意識的に設けて頂くことをオススメします。振り返りのコツは「文字にすること」と「今後の目標を書くこと」です。これまで振り返りの機会があまり無かった企業様は、A4サイズの紙に「良かったこと」と「悪かったこと(改善すべきこと)」「今後の目標」を書き出すだけでも構いません。慣れてくれば、少しずつ振り返る「切り口」を増やしていきます。頭の中や口頭のみでの振り返りは、時間が経てば記憶が薄れてしまいますし、後に何も残りません。振り返りは積み重ねていくことが大切です。そして次に繋げるためには、今後の目標を立てることが必須です。そうすればまた振り返りを行う機会ができます。具体的な振り返りの方法や社内での仕組みづくりについて知りたいという方は、ぜひお声がけください。

## ⑦ 定期的に借入状況の見直しをしましょう

今、貴社の借入状況はいかがですか? 取引金融機関や借入本数の数は定期的に見直すことをオススメします。返済状況や借入金の種類によっては、複数の借入金を一本化して毎月の元本返済額を圧縮することも可能です。また、国の施策や金融機関独自の制度など資金調達には様々な種類があり、低い金利で調達できるものもあります。自社の借入状況を見直したい方はぜひ一度ご相談くださいませ。



発行元: 株式会社フラッグシップ経営 経営革新等認定支援機関

〒550-0005 大阪府大阪市西区西本町1-8-2 三晃ビル2階

TEL: 0120-34-8776

FAX: 06-7635-8214

MAIL: info@flagship-keiei.co.jp

URL: www.flagship-keiei.co.jp



株式会社フラッグシップ経営 Facebook ページ

いいね! お待ちしております。



株式会社フラッグシップ経営 Twitter

@flagship\_keiei にて随時情報発信中!

